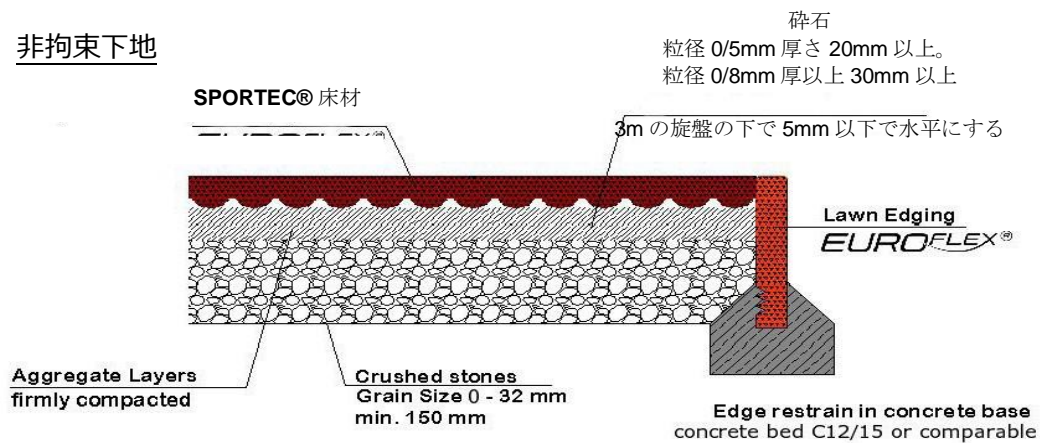


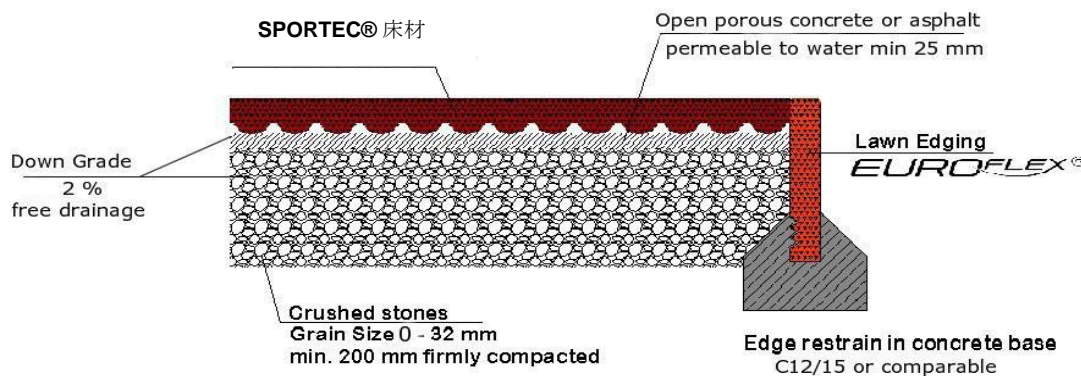
1. 下地

SPORTEC® golf interlocking-paver slab が設置される下地は非拘束下地や拘束下地の可能性があります。

1. 非拘束下地



1. 拘束下地



注：基部は必要な深さに加えて、敷設するタイルの厚さまで除去する必要があります。地盤の検収検査を経て、スラブを設置することをお勧めします。

注：スラブの設置には基部が水を吸収できるように設置しなければなりません。スラブの縁取りは、芝生の縁取りのように柔軟性のあるものでなければなりません。

注意事項:

屋内設置の場合は、下地が水平で清潔かつ乾燥している必要があります。既存の床材の上に敷く場合は、事前に相性を確認する必要があります。PVC を含む床材は、可塑剤が化学反応を引き起こす可能性があります。

SPORTEC®スラブは排水性に優れています。そのため、スラブの下地にも十分な排水性を持たせなければなりません。舗装された表面（コンクリートやアスファルトなど）は、約 2%の勾配で水平にし、十分な排水口を設けなければなりません。水が溜まる可能性のある深さ 3mm 以上の窪みは、適切な材料で平らにする必要があります。**SPORTEC®**製品は、他のエラストマー材料と同様に、直射日光に当たると熱を吸収します。

SPORTEC®製品の表面温度は、同じ条件にさらされたアスファルト表面よりも高くなることがあります。

SPORTEC®製品への過熱を避けるため、可能であれば日陰に設置・保管してください。

2. 準備作業

施工前のこの下地の適切な施工と検収が非常に重要です。下地の表面は、上記のように準備しなければならず、ひび割れがなく、清潔で、油やその他の異物がないことが必要です。

理想的な施工条件のためには、施工の 24 時間前から現場の周囲温度が 4℃以上になっている必要があります。現場の周囲温度が 4℃以下の場合、設置するスラブを乾燥した場所で、設置の 72 時間前から 10℃以上の温度で保管してください。

設置場所の周囲温度が 4℃を下回る状態が長期間続くと予想される場合は、**SPORTEC®**スラブを設置しないでください。

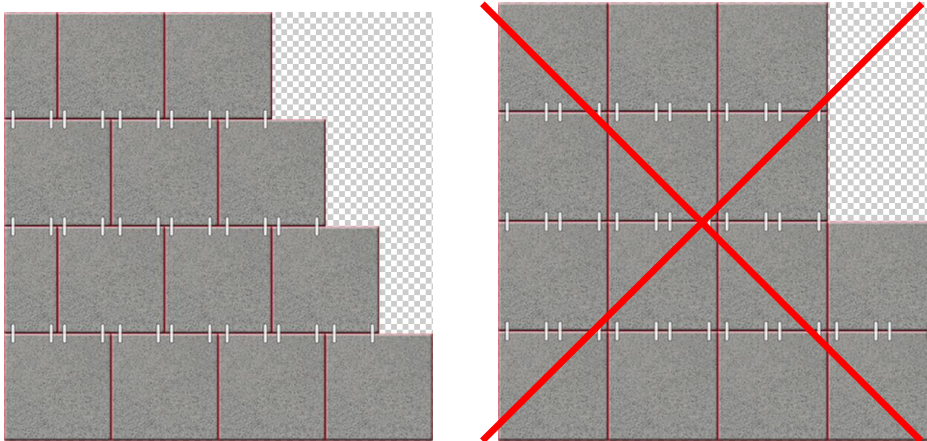
3. インストール

SPORTEC®のスラブをチョークラインに沿って正確に配置し、1 列目のスラブを設置します。

2 列目（以降、2 列目ごとに）のスラブは半分のスラブから始めます。2 列目のスラブと 1 列目のスラブを一体型コネクタピンで接続します。T-接続の構成は、インストールされたスラブの安定性を提供します。各列の最後のスラブは、頑丈なカーペットナイフまたはジグソーを使用して必要なサイズにカットします。



縁取りとチョークラインに沿ったタイルの設置



T 接続での正しい取り付け クロスジョイントでの誤った取り付け



施工例



ハンマーを使ってタイルの隙間を埋めてください

4. コーティング

コーティングは必要ありません。

5. 重要な詳細

タイルは用意された下地にしか設置できません。施工後はそのまま使用できるエリアです。

可能な場合は、タイルを敷設する条件が常に同じであるように、1日で設置する必要があります。

タイルは、ジグソーやカuttingナイフで分割することができます。

設置場所に線でマーキングする場合は、適切なラインマーキング塗料を使用し、製造元のマニュアルの推奨事項に従ってください。

ラインマーキング塗料の塗布は、メーカーの説明書に従ってください。

タイルを取り外して必要なときに迅速かつ容易に再びインストールすることが可能です。コネクタースピンとの接続部に再度設置する場合は、T字接続でタイルを敷設する際に注意してください。

施工に必要な工具：



グローブ



メジャー



ナイフ



墨出し器



ジグソー

免責事項：

アプリケーションとインストールに関するこれらの推奨事項は、当社の広範な経験と現在の技術的実践に基づいています。損害が発生した場合の当社の責任は、上記の推奨事項や、営業担当者らの声明や助言に関係なく、一般取引条件で定義された範囲に限定されます。